

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

1 連結業績の概要

- 1) 連結業績概要 … P.3
- 2) 営業利益の増減要因 … P.4
- 3) セグメント別売上高・営業利益 … P.5

2 連結業績の詳細

- 1) セグメント別売上高・営業利益 … P.7

3 2024年3月期 業績予想

- 1) 第2四半期累計期間
 - ・業績予想 … P.14
 - ・セグメント別売上高・営業利益 … P.15
 - ・海外地域別売上高 … P.16
- 2) 通期業績予想 … P.17

4 TOPICS

- 1) 新紙幣発行への対応状況 … P.21
- 2) 国内 リテールメディアへの取組み … P.22
- 3) 海外 アクレレック社 ソリューション紹介 … P.24

参考資料

- ・2024年3月期 第1四半期実績
 - 損益計算書・包括利益計算書 … P.27
 - 貸借対照表 … P.28
 - 設備投資他 … P.29
- ・2024年3月期 通期予想
 - セグメント別売上高・営業利益 … P.31
 - 海外地域別売上高 … P.32
 - 設備投資他 … P.33



[説明者]

- ・代表取締役社長 三和 元純
- ・経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部長 西田 繁信



2024年3月期 第1四半期

連結業績の概要

「2024年3月期 第1四半期の連結業績の概要」

説明者：経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部長 西田 繁信

連結業績概要 前年同期比

GLORY

Confidence Enabled
人と社会の新たな価値の創造へ

売上高 生産影響の緩和、及び新紙幣発行に伴う製品の更新や改造作業が始まり、製品・保守売上高ともに増加
第1四半期としては過去最高の売上高

営業利益 国内外における売上高の増加、及び半導体等の部材価格高騰の影響緩和により増益
為替の影響： 売上高+23億円 / 営業利益+4億円

(百万円)	第1四半期						前年同期比
	2022年3月期	売上高 比率	2023年3月期	売上高 比率	2024年3月期	売上高 比率	
売上高	48,215	100.0%	52,980	100.0%	69,680	100.0%	+16,700 +31.5%
保守売上高	19,282	40.0%	24,132	45.5%	28,558	41.0%	+4,426 +18.3%
営業利益	2,030	4.2%	-986	-	4,150	6.0%	+5,136 -
経常利益	2,097	4.3%	-1,358	-	4,318	6.2%	+5,676 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	631	1.3%	-1,972	-	2,005	2.9%	+3,977 -
※ EBITDA	5,971	12.4%	3,577	6.8%	8,922	12.8%	+5,345 +149.4%
為替 レート	ドル	110 円	130 円	137 円			
	ユーロ	132 円	138 円	149 円			

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

3

「2024年3月期 第1四半期の連結業績」

- ・売上高は、696億8,000万円（前年同期比+167億円）
- ・営業利益は、41億5,000万円（前年同期比+51億3,600万円）
- ・経常利益は、43億1,800万円（前年同期比+56億7,600万円）
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益は、20億500万円(前年同期比+39億7,700万円)

(売上高 増減要因)

部品入手難に伴う生産影響が緩和され、製品供給が改善されたことに加え、国内の新紙幣発行に伴う製品の更新や改造作業が始まり増収。第1四半期として過去最高

(営業利益 増減要因)

売上高の増加、及び半導体等の部材価格高騰の影響が緩和され、大幅な増益

(為替の影響)

売上高：+23億3,800万円

営業利益：+4億5,700万円

営業利益 増減要因

GLORY

Confidence Enabled
人と社会の新たな価値の創造へ

●売上高増加の効果

- ・生産影響の緩和により販売が増加

●原価率改善の効果

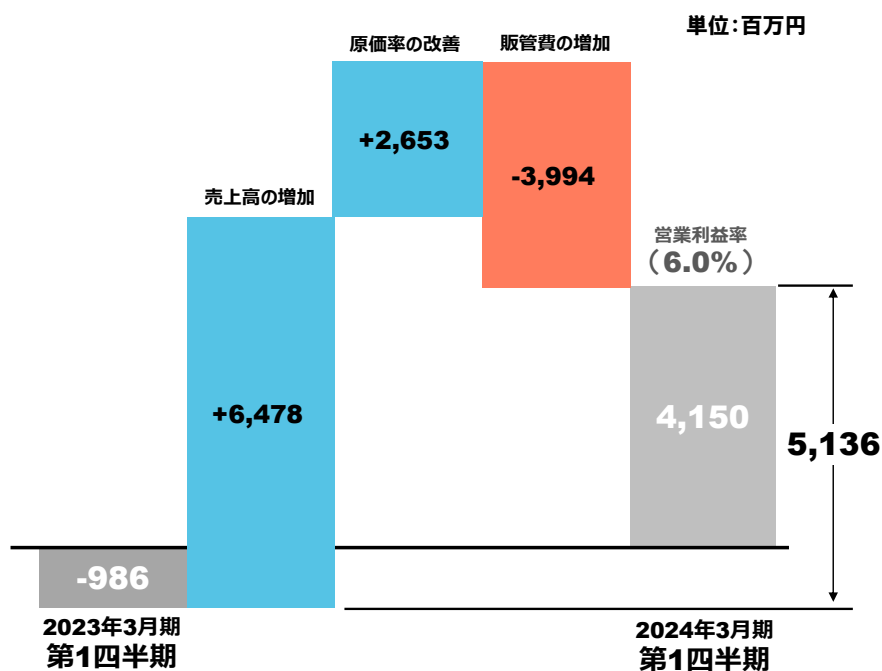
- ・プロダクトミックスの改善
- ・部材価格高騰の影響緩和

●販管費増加の影響

- ・円安による海外関連会社のコスト増加

●為替の影響

- ・為替の影響による増減：+4億円
- ※為替影響は「売上高の増加」「原価率上昇の影響」「販管費の増加」の各項目に振り分けられている



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

4

「営業利益の増減要因」の説明

(増益要因)

売上高の増加による効果が64億7,800万円

原価率の改善による効果が26億5,300万円

(減益要因)

販管費が39億9,400万円増加

主な要因は、事業活動の正常化に伴う交通費や手数料など経費の増加に加え、円安影響により海外のコストが増加

この結果、営業利益は41億5,000万円

セグメント別売上高・営業利益



Confidence Enabled
人と社会の「新しい価値」の創造へ

(百万円)	売上高				営業利益			
	第1四半期			前年同期比	第1四半期			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
海外市場	25,262	33,519	38,974	+5,455 +16.3 %	135	-1,699	240	+1,939 - %
金融市場	8,252	6,463	9,487	+3,024 +46.8 %	1,480	1,210	1,243	+33 +2.7 %
流通・交通市場	11,573	9,936	13,414	+3,478 +35.0 %	844	-206	765	+971 - %
遊技市場	2,592	2,518	6,759	+4,241 +168.4 %	-78	64	2,078	+2,014 +3,146.9 %
その他	533	543	1,045	+502 +92.4 %	-351	-355	-178	+177 - %
合 計	48,215	52,980	69,680	+16,700 +31.5 %	2,030	-986	4,150	+5,136 - %

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

5

「セグメントごとの売上高・営業利益の増減」

(海外市場)

金融市場及びリテール市場ともに、人件費高騰や人手不足対応に伴うセルフ化ニーズの継続により、製品・サービスの需要は堅調。加えて、半導体等の部品調達難の緩和による生産の回復に伴い出荷が進み、主要製品の販売が増加。

関連会社では、アクレック社の売上が好調に推移した一方、レボリューション社の売上は前年同期並みに留まる

(国内市場)

全市場において、製品・サービスの需要は堅調に推移。

金融市場及び流通・交通市場では、2024年7月に予定されている新紙幣発行に伴う製品の更新や改造作業が始まり、製品売上、保守売上ともに増加。また、遊技市場では、2022年11月から導入が始まったスマート遊技機向けカードシステムの販売が好調に推移

この結果、全てのセグメントで増収増益



2024年3月期 第1四半期

連結業績の詳細

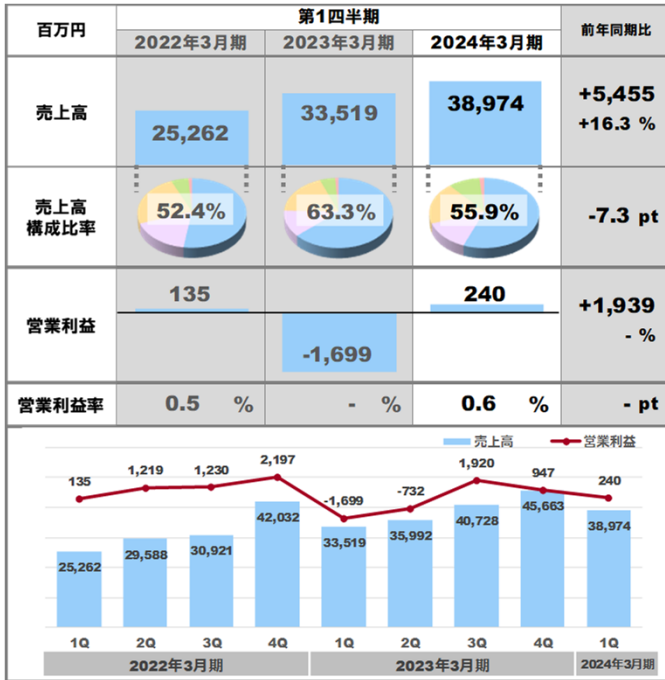
「2024年3月期 第1四半期の連結業績の詳細」

説明者：経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部長 西田 繁信

海外市場

GLORY

Confidence Enabled
人と社会が新たな価値の創造へ



業績のポイント

※ TCR：紙幣入出金機
※ CI：紙幣硬貨入出金機

【売上高】

- ・金融市場：米州を中心に主要製品であるTCRの販売は好調
- ・リテール市場：欧米の大手リテーラー向けCIの販売は好調
アクレック社の販売は順調

【営業利益】

- ・売上増加や部材価格高騰の影響緩和等、コスト面の改善により黒字化

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・新たな現金インフラを活用したソリューションなど

プロダクト



サービス



セグメントの概要

海外の金融機関、大手リテーラー、警備輸送会社等への販売・保守

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

7

「海外市場」

売上高は389億7,400万円（前年同期比+54億5,500万円）

営業利益は2億4,000万円（前年同期比+19億3,900万円）

（売上高）

金融市場向け「紙幣入出金機」、及びリテール市場のフロント向け「紙幣硬貨入出金機」の販売は、セルフ化ニーズが継続し好調。また、保守売上の増加や円安に加え、アクレック社の売上増加により増収

（営業利益）

部品入手難の緩和に伴う生産回復により、出荷が進み主要製品の販売増加や、部材価格高騰の影響が緩和され黒字転換

地域別売上高

(百万円)	第1四半期			前年同期比	現地通貨ベース
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		
米州	7,959	14,132	18,385	+4,253 +30.1 %	+22.7%
内 Acrelec	515	442	827	+385	-
内 Revolution	-	4,450	4,446	-4	-5.8%
欧州	13,967	16,118	17,715	+1,597 +9.9 %	+1.6%
内 Acrelec	2,947	3,710	4,214	+504	-
アジア	3,336	3,268	2,873	-395 -12.1 %	-
内 Acrelec	181	170	215	+45	-
合 計	25,262	33,519	38,974	+5,455 +16.3 %	-
内 Acrelec	3,643	4,322	5,256	+934	-
内 Revolution	-	4,450	4,446	-4	-

※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ(米州)
 ※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。
 ①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
 ②アジアの中に中国を含めています。

米 州

【金融】紙幣入出金機の販売は増加
 【リテール】紙幣硬貨入出金機の販売が増加
 【レボリューション】売上高は前年同期並み

欧 州

【金融】紙幣入出金機の販売は前年同期並み
 【リテール】紙幣硬貨入出金機の販売は増加
 【アクレレック】売上高は増加

アジア

【金融】紙幣入金整理機の販売は増加
 【リテール】紙幣硬貨入出金機の販売は増加
 【アクレレック】売上高は増加

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

8

「地域別売上高」

(米 州)

主要製品である金融市場向けの紙幣入出金機、及び、リテール市場向け紙幣硬貨入出金機の販売は、セルフ化ニーズを捉え好調。レボリューション社の販売は前年同期並み。

円安や保守売上の増加により地域全体としては増収

(欧 州)

主要製品である金融市場向けの紙幣入出金機の販売は前年同期並み。

リテール市場向け紙幣硬貨入出金機の販売は、セルフ化ニーズを捉え好調。

アクレレック社の売上増加に加え、円安や保守売上の増加により地域全体としては増収

(アジア)

「紙幣入金整理機」の販売は堅調。

保守売上の減少等により、地域全体としては減収。

アクレック社およびレボリューション社の業績

GLORY

Confidence Enabled
人と社員の両方の成長を促進する



百万円	第1四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
売上高	3,643	4,322	5,256	+934
米州	515	442	827	+385
欧州	2,947	3,710	4,214	+504
アジア	181	170	215	+45
営業利益	-122	-646	-276	+370
のれん償却後	-313	-847	-463	+384

米州

大手F&Bグループへの販売が順調
<シナジー効果>
グローリーの販売チャネルを活用した営業活動により
大手F&Bグループとの商談を獲得

欧州

フランスの大手F&B企業で
KIOSKの売上が増加



アジア

フィリピン、台湾等でKIOSKの売上が増加



※2022年3月期 第3四半期（2021年12月）よりレボリューション社を連結業績に組み入れ

百万円	第1四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
売上高	参考値(買収前) 2,911	4,450	4,446	-4
米州地域連結売上高に占める比率	-	31%	24%	-7 pt
営業利益	1,072	-368	145	+513
のれん償却後	参考値(買収前)	-916	-173	+743

・レボリューション社顧客のコンビニエンスストアでCI-10の試行開始

・バックオフィス向け製品のクロスセルが拡大

<シナジー効果>
・保守センターや生産拠点の統合を推進



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

9

「アクレック社及びレボリューション社の業績」

(アクレック社)

売上高は52億5,600万円(前年同期比+9億3,400万円)。

特に欧州のファストフードチェーン向けの販売は好調に推移。

地域別では、米州では米国のファストフードチェーン向けのセルフサービスKIOSKの販売が順調に推移。南米でもグローリーの販売チャネルを活用したセルフチェックアウトシステムの商談を獲得。欧州では、フランス、英国のファストフードチェーン等への販売が順調であり、今後も一層の販売拡大を期待。

アジアでは、フィリピン、台湾などの大手ファストフードチェーン向けに、セルフサービスKIOSKの販売が進行中。日本においても、大手ファストフードチェーンとのセルフオーダーKIOSKの商談が進み、昨年度国内市場向けに発売した「FGKシリーズ」の受注を獲得する等、市場の開拓が進行。

(レボリューション社)

売上高は44億4,600万円(前年同期比▲400万円)。

中規模リテーラーや警備輸送会社向けの販売は堅調に推移。

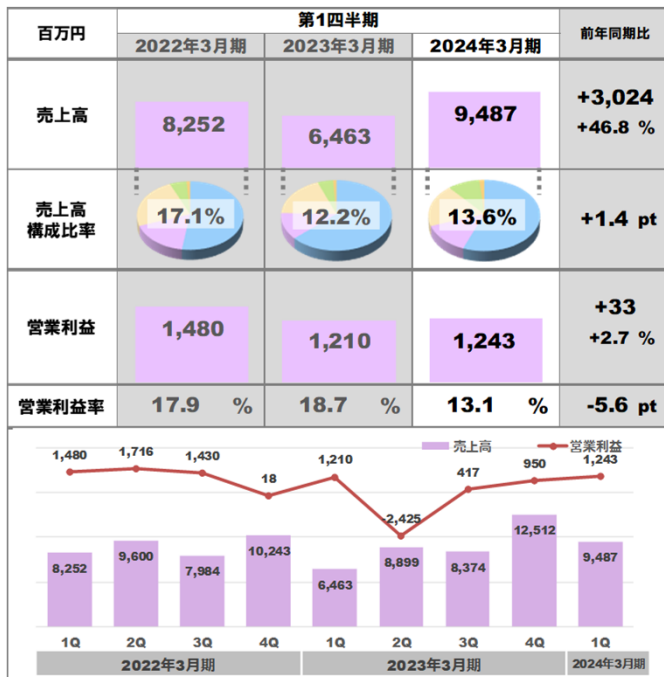
米国リテール市場では、人手不足に対応するための業務効率化やセルフ化へのニーズが高まり、コンビニエンスストアでのフロント向け紙幣硬貨入出金機の試行や、中規模リテーラー向けにグローリー製品とレボリューション社のソフトウェアを組み合わせた提案が採用される等、販売面でのシナジー効果

が形となる

金融市場

GLORY

Confidence Enabled
人と社会が育む新たな価値の創造へ



業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品のオープン出納システムおよび窓口用紙幣硬貨入出金機の販売は増加
- ・新紙幣発行に伴う改造作業が始まり保守売上も増加

【営業利益】

- ・プロダクトミックスの改善、及び保守売上が増加するも高額部品の影響が残り前年同期並み

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・次世代店舗ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト



サービス



セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への販売・保守

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

10

「金融市場」

売上高は、94億8,700万円（前年同期比+30億2,400万円）

営業利益は、12億4,300万円（前年同期比+3,300万円）

（売上高）

部品調達難に伴う生産影響等の緩和により、主要製品の「オープン出納システム」の売上は前年同期比プラス297.6%、「窓口用紙幣硬貨入出金機」も前年同期比プラス115.4%。

加えて、新紙幣発行に伴う改造作業が始まり保守売上高も増加

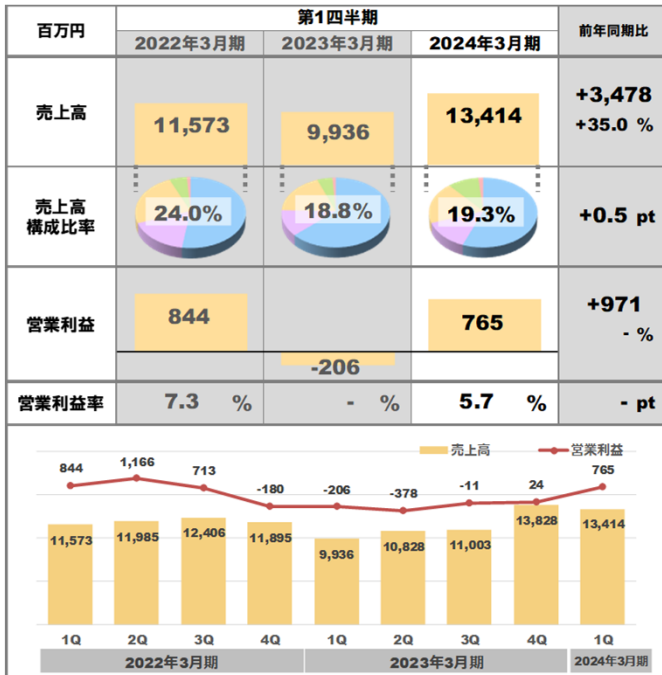
（営業利益）

高額部品の影響が残り、前年同期並み

流通・交通市場

GLORY

Confidence Enabled
人と社会が新たな価値を創出する



業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品のレジつり銭機、及び警備輸送会社向け売上金入金機の販売は増加
- ・新紙幣発行に伴う改造作業も始まり保守売上も増加

【営業利益】

- ・プロダクトミックスの改善、及び保守売上の増加により黒字化

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト



サービス



セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、公共交通機関、病院自治体等への販売・保守

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

11

「流通・交通市場」

売上高は、134億1,400万円（前年同期比+34億7,800万円）

営業利益は、7億6,500万円（前年同期比+9億7,100万円）

（売上高）

主要製品の「レジつり銭機」の売上は、前年同期比プラス85.2%、警備輸送会社向け「売上金入金機」も、前年同期比プラス150.4%と好調。

加えて、新紙幣発行に伴う改造作業が始まり保守売上高も増加。

（営業利益）

プロダクトミックスの改善、及び高額部品の影響の緩和等により増益。

遊技市場

GLORY

Confidence Enabled
人と社会が育む新たな価値の創造へ

百万円	第1四半期			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
売上高	2,592	2,518	6,759	+4,241 +168.4 %
売上高 構成比率	5.4%	4.8%	9.7%	+4.9 pt
営業利益	-78	64	2,078	+2,014 +3,146.9 %
営業利益率	- %	2.5 %	30.7 %	+28.2 pt

期	売上高	営業利益
2022年3月期 1Q	2,592	-78
2022年3月期 2Q	3,162	-28
2022年3月期 3Q	3,674	-8
2022年3月期 4Q	2,703	-252
2023年3月期 1Q	2,518	64
2023年3月期 2Q	2,710	44
2023年3月期 3Q	5,503	1,098
2023年3月期 4Q	4,408	418
2024年3月期 1Q	6,759	2,078

業績のポイント

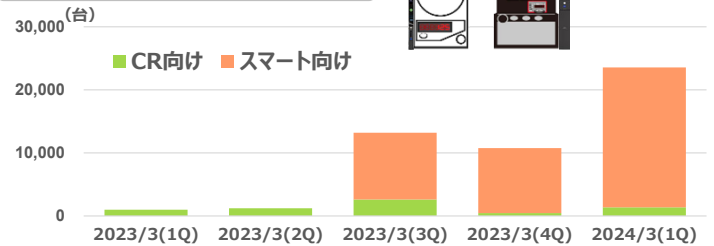
【売上高】

- ・主要製品の「カードシステム」の販売は、スマート遊技機向けのユニットが好調

【営業利益】

- ・スマート遊技機向けユニットの販売増加等により増益

当社プリペイドカード ユニット販売状況



セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

12

「遊技市場」

売上高は、67億5,900万円（前年同期比+42億4,100万円）

営業利益は、20億7,800万円（前年同期比+20億1,400万円）

（売上高）

主要製品の「カードシステム」の売上は、スマート遊技機向けカードユニットの販売が好調に推移し、大幅な増収

（営業利益）

売上高の増加、及び構造改革の効果等により大幅に増加

2024年3月期

3 業績予想

「2024年3月期 第2四半期累計期間の業績予想」 及び 「通期業績予想」

説明者：代表取締役社長 三和 元純

2024年3月期 第2四半期累計期間 業績予想



売上高 国内市場において、新紙幣発行に伴う更新需要や、改造作業の実施台数が想定より増加、スマート遊技機向けカードシステムへの堅調な需要が継続すると見込まれるため上方修正

利益 売上高の増加、及び部材価格高騰等の影響緩和によるコスト改善が見込まれるため上方修正

(百万円)	第2四半期累計期間						前年同期比
	2022年3月期	売上高比率	2023年3月期	売上高比率	2024年3月期予想	売上高比率	
売上高	103,154	100.0%	112,142	100.0%	142,000 155,000	100.0%	+42,858 +38.2%
保守売上高	39,100	37.9%	48,809	43.5%	50,000 57,000	36.8%	+8,191 +16.8%
営業利益	5,735	5.6%	-4,711	-	6,000 13,500	8.7%	+18,211 -
経常利益	5,725	5.5%	-5,359	-	5,000 13,000	8.4%	+18,359 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,443	2.4%	-6,195	-	2,000 6,500	4.2%	+12,695 -
※ EBITDA	13,785	13.4%	4,477	4.0%	15,200 22,700	10.7%	+18,223 407.0%
為替 レート	ドル	110 円	134 円	130 円			
	ユーロ	131 円	139 円	135 円			

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

業績予想値 上段: 2023年5月11日予想
下段: 2023年8月 4日予想

連結業績の概要	連結業績の詳細	2024年3月期 業績予想	TOPICS	参考資料	14
---------	---------	---------------	--------	------	----

「2024年3月期 第2四半期累計期間の業績予想」

新紙幣発行に伴う更新需要や、改造作業が一部前倒しとなったことに加え、対応台数が想定より増加する見通しとなったことなどにより、上方修正

- ・売上高は 1,420億円 から 1,550億円 (期初予想比+130億円)
- ・営業利益は 60億円 から 135億円 (期初予想比 +75億円)
- ・経常利益は 50億円 から 130億円 (期初予想比 +80億円)
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益は 20億円 から 65億円 (期初予想比+45億円)

2024年3月期 第2四半期累計期間 業績予想 セグメント別売上高・営業利益



(百万円)	売上高				営業利益			
	第2四半期累計期間			前年同期比	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
海外市場	54,850	69,511	75,000 78,000	+8,489 +12.2 %	1,354	-2,431	2,500	+4,931 - %
金融市場	17,852	15,362	25,000 28,000	+12,638 +82.3 %	3,196	-1,215	1,500 4,500	+5,715 - %
流通・交通市場	23,558	20,764	30,000 32,000	+11,236 +54.1 %	2,010	-584	500 2,200	+2,784 - %
遊技市場	5,754	5,228	10,000 15,000	+9,772 +186.9 %	-106	108	2,000 4,800	+4,692 +4,344.4 %
その他	1,138	1,274	2,000	+726 +57.0 %	-720	-589	-500	+89 - %
合 計	103,154	112,142	142,000 155,000	+42,858 +38.2 %	5,735	-4,711	6,000 13,500	+18,211 - %

業績予想値	上段:2023年5月11日予想 下段:2023年8月 4日予想
-------	------------------------------------

連結業績の概要	連結業績の詳細	2024年3月期 業績予想	TOPICS	参考資料	15
---------	---------	---------------	--------	------	----

「2024年3月期 第2四半期累計期間 業績予想 “セグメント別売上高・営業利益”」
(海外市場)

欧州リテール市場での販売拡大が見込まれることから、

売上高を期初予想の750億円から780億円に上方修正。

営業利益は、今後、部品調達環境が変化する可能性も考慮し、期初予想を据え置き

(金融市場)

新紙幣発行に伴う機器更新・改造作業が前倒し傾向にあることから、

売上高は期初予想の250億円から280億円に上方修正

営業利益は、新紙幣発行に伴う製品・保守売上高の増加、及び価格改定等の効果もあり、期初予想の15億円から45億円に上方修正

(流通・交通市場)

新紙幣発行に伴う機器更新・改造作業が前倒しで進んでいることから、

売上高は期初予想の300億円から320億円に上方修正

営業利益は、金融市場と同様の理由により、5億円から22億円に上方修正

(遊技市場)

スマート遊技機向けカードユニットの販売が期初予想を大幅に上回ることが見込まれることから、

売上高は期初予想の100億円から150億円に上方修正

営業利益は、売上高の増加に伴い期初予想の20億円から48億円に上方修正

2024年3月期 第2四半期累計期間 業績予想 海外地域別売上高予想



欧州でリテール市場の販売が増加する見込み

(百万円)	第2四半期累計期間			前年同期比	現地通貨ベース
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想		
米州	17,069	29,496	36,500	+7,004 +23.7 %	+27.5%
内 Acrelec	1,179	1,052	2,000	+948 +90.1 %	-
内 Revolution	0	8,576	8,800	+224 +2.6 %	+5.8%
欧州	31,569	32,559	32,500	+2,941 +9.0 %	+12.1%
内 Acrelec	7,032	8,393	8,400	+7 +0.1 %	-
アジア	6,211	7,455	6,000	-1,455 -19.5 %	-
内 Acrelec	260	398	800	+402 +101.0 %	-
合計	54,850	69,511	75,000	+8,489 +12.2 %	-
内 Acrelec	8,470	9,843	11,200	+1,357 +13.8 %	-
内 Revolution	0	8,576	8,800	+224 +2.6 %	+5.8%



百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想	
売上高	8,470	9,843	11,200	+1,357
米州	1,179	1,052	2,000	+948
欧州	7,032	8,393	8,400	+7
アジア	260	398	800	+402
営業利益	95	-1,022	400	+1,422
のれん償却前	95	-1,022	400	+1,422
のれん償却後	-284	-1,427	10	+1,437

Revolution Retail Systems

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想	
売上高	参考値(買収前) 5,494	8,576	8,800	+224
米州地域連結売上高に占める比率	-	29%	24%	-5 pt
営業利益	2,070	231	1,000	+769
のれん償却前	2,070	231	1,000	+769
のれん償却後	参考値(買収前)	-365	400	+765

※2022年3月期 第3四半期（2021年12月）よりレボリューション社を連結業績に組み入れ

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

16

「2024年3月期 第2四半期累計期間 業績予想 “海外地域別売上高”」

欧州でリテール向けの販売が増加する見通しから、

売上高を325億円から355億円に上方修正

米州、アジアでは計画通りの推移を見込む

また、アクレック社、レボリューション社についても、計画通りの進捗を予想

2024年3月期 通期業績予想

売上高 新紙幣対応に伴う製品更新や改造作業件数の増加により、売上増加を予想
一部部材については不安定な状況が続くが、部品調達難は大幅に緩和

利益 売上の増加、高額部品調達の影響減少、価格改定等により増益を予想

(百万円)	通 期						前期比
	2022年3月期	売上高 比率	2023年3月期	売上高 比率	2024年3月期予想	売上高 比率	
売上高	226,562	100.0%	255,857	100.0%	335,000 345,000	100.0%	+89,143 +34.8%
保守売上高	83,894	37.0%	100,793	39.4%	112,000 117,000	33.9%	+16,207 +16.1%
営業利益	10,195	4.5%	522	0.2%	35,000 40,000	11.6%	+39,478 +7,562.8%
経常利益	10,404	4.6%	-2,720	-1.1%	33,000 38,500	11.2%	+41,220 -
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,410	2.8%	-9,538	-3.7%	20,000 23,000	6.7%	+32,538 -
※ EBITDA	27,505	12.1%	18,988	7.4%	53,500 58,500	17.0%	+39,512 208.1%
為替 レート	ドル ユーロ	112 円 131 円		135 円 141 円		130 円 135 円	

※ EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

業績予想値 上段:2023年5月11日予想
下段:2023年8月 4日予想

連結業績の概要	連結業績の詳細	2024年3月期 業績予想	TOPICS	参考資料	17
---------	---------	---------------	--------	------	----

「2024年3月期 通期 業績予想」

上期の業績予想を踏まえ2023年5月に公表した予想を上方修正

- ・売上高は 3, 350億円 から 3, 450億円（期初予想比+100億円）
- ・営業利益は 350億円 から 400億円（期初予想比 +50億円）
- ・経常利益は 330億円 から 385億円（期初予想比 +55億円）
- ・親会社株主に帰属する当期純利益は 200億円 から 230億円（期初予想比+30億円）

2024年3月期 通期業績予想

(百万円)	売上高				営業利益			
	通 期			前期比	通 期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
海外市場	127,803	155,902	165,000	+9,098 +5.8 %	4,781	436	7,500	+7,064 +1,620.2 %
金融市場	36,079	36,248	70,000 72,500	+36,252 +100.0 %	4,644	152	15,500 17,500	+17,348 +11,413.2 %
流通・交通 市場	47,859	45,595	70,000 72,000	+26,405 +57.9 %	2,543	-571	6,000 6,500	+7,071 - %
遊技市場	12,131	15,139	25,500 30,500	+15,361 +101.5 %	-366	1,624	7,000 9,500	+7,876 +485.0 %
その他	2,688	2,971	4,500 5,000	+2,029 +68.3 %	-1,408	-1,118	-1,000	+118 - %
合 計	226,562	255,857	335,000 345,000	+89,143 +34.8 %	10,195	522	35,000 40,000	+39,478 +7,562.8 %

業績予想値 上段:2023年5月11日予想
下段:2023年8月 4日予想

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

18

「2024年3月期 通期 業績予想 “セグメント別売上高・営業利益”」

セグメント別の業績予想につきましても、期初予想を上方修正

(海外市場)

予想通り進捗する見込みで、売上高、営業利益とも据え置きました。

(金融市場)

売上高は700億円から725億円、
営業利益は155億円から175億円に上方修正

(流通・交通市場)

売上高は700億円から720億円、
営業利益は60億円から65億円に上方修正

(遊技市場)

売上高は255億円から305億円、
営業利益は70億円から95億円に上方修正

企業価値向上への取り組み

GLORY

Confidence Enabled
人と社会の「新たな価値」の創造へ

3指標（ROE・ROIC・ROA）の改善等によるPBRの向上

【3指標改善のポイント】

- 事業の成長加速
- 負債・資本構成の最適化
- 利益率向上及びキャッシュ創出力強化



- ▶ 戦略投資・成長投資の増強
- ▶ 安定配当
- ▶ 機動的な株主還元施策

2024年3月期年間配当（予想） 72円



PBRの向上

- ・DX・AIを活用した生産性向上
- ・安定したキャッシュ創出
- ・資産効率の向上
- ・適切な自己資本比率
- ・コア事業と新領域事業のクロス成長

※各指標の具体的な数値目標については、2026中期経営計画策定とともに検討中

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

19

「2024年3月期 通期 業績予想 “企業価値向上への取り組み”」

年間配当金は従来予想を据え置き72円。

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ安定した配当を継続することを基本方針に掲げる。

成長投資と株主還元のバランスも勘案しながら検討。

また、5月の決算説明会でもご説明致しました通り、ROE、ROIC、ROAの改善等による企業価値PBRの向上に取り組む。

各指標の具体的な数値目標については、2024年5月に公表予定の2026中期経営計画策定の中で検討を進める。

4 TOPICS

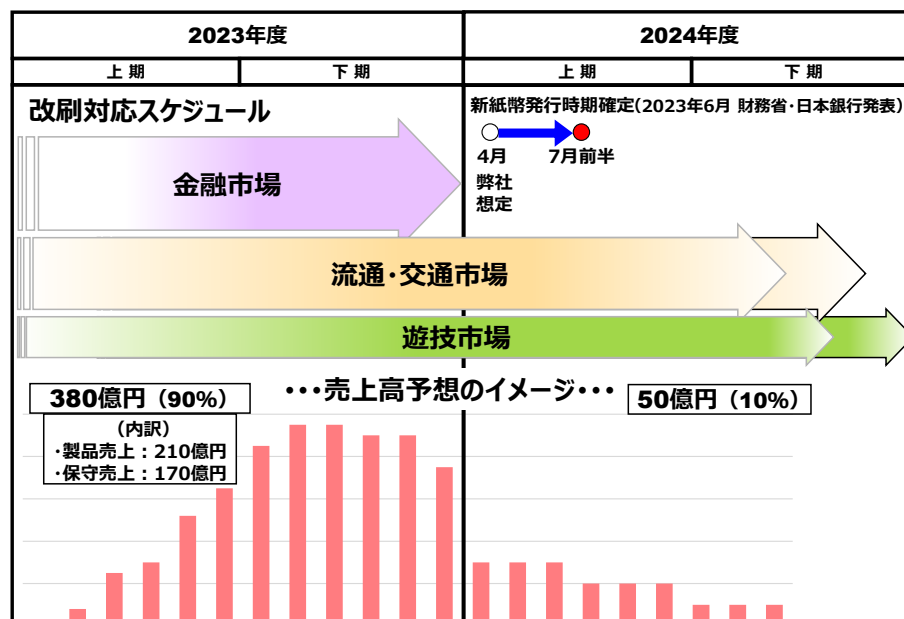
「TOPICS」

説明者：代表取締役社長 三和 元純

セグメント別予想台数・スケジュール

新紙幣発行への対応

紙幣を取扱う処理機の市場稼働台数 / 当社改刷対応予定台数（概数）		
総稼働台数	732万台	当社製品対応 台数(OEM含む)
金融機関向け 製品	約33万台	約7.5万台
窓口用紙幣 硬貨入金機	7.4万台	約5.3万台
オープン 出納sys	2.1万台	約1.7万台
両替機	1万台	約0.5万台
その他	22.7万台	-
つり銭機	55万台	約27万台
自動販売機 飲料、食品、たばこ、 券売類を含む	244万台	約6.2万台
遊技機器 台間玉・メダル貸機他	400万台	約56.3万台



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

21

「新紙幣発行への対応」

6月下旬に財務省と日本銀行から、新紙幣の発行時期が2024年7月前半と発表
これに伴い流通・交通市場、及び遊技市場での対応期間は、若干延びると予想

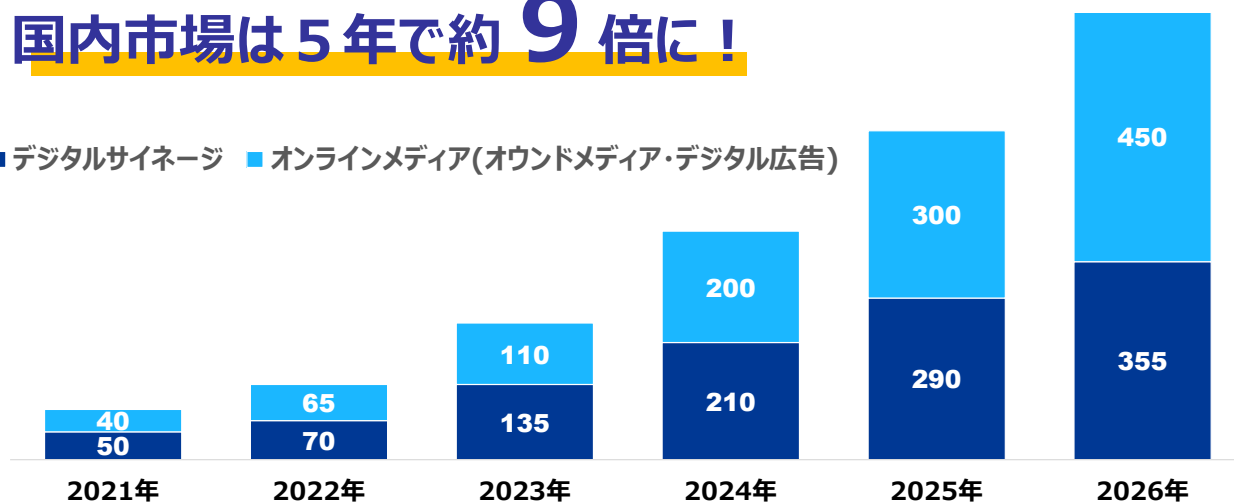
また、新紙幣発行に伴う機器の更新需要や、改造作業が前倒しとなると共に改造実施台数が
想定より増加する見通しとなったことから、業績への寄与は期初予想よりも拡大を見込む

新紙幣発行対応による売上高は、トータルで430億円、うち今期は380億円を見込む
今期の内訳は製品売上が210億円、保守売上が170億円

リテールメディア広告市場規模推計・予測 2021年ー2026年 (億円)

国内市場は5年で約 9 倍に！

■ デジタルサイネージ ■ オンラインメディア(オウンドメディア・デジタル広告)



出典：2022年9月 株式会社CARTA HOLDINGS

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

22

「リテールメディアへの取り組み “リテールメディア市場予測”」

このスライドは、国内リテールメディア広告市場規模の予測。、2022年からの5年間で約9倍の成長が見込まれる。米国では、同市場の規模が既に6兆円を超えており、非常に注目されている

このような状況の中、当社では、2023中期経営計画の基本方針として、「コア事業と新領域事業のクロス成長」を掲げ、券売機やKIOSKなどから得られる決済情報やAIビーコンで収集した位置情報などを活用し、小売・飲食店舗における顧客分析や行動解析、クーポン・広告等のコンテンツ配信など店舗のDX化を支援するDMPビジネス「BUYZO」の拡大に取り組んでいる

当社のリテールメディア事業「BUYZO Media」

リテールメディアへの取り組み

GLORY
Confidence Enabled
人と社会が新たな価値を創出する



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

23

「リテールメディアへの取り組み “BUYZO Media”」

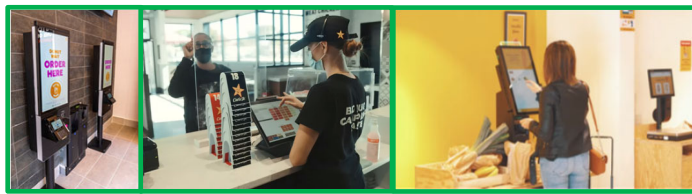
昨年度から新たに顧客属性分析に基づくターゲティング広告配信や店舗内での効果的な広告の配信などを行うリテールメディア事業「BUYZO Media」を推進

「BUYZO Media」は、小売業が保有する店舗やECサイトなどに、サイネージと呼ばれる広告枠を販売する仕組みを提供。主な広告主は、小売業の取引先である食品・飲料メーカーで、スライドのイメージ図のように、店舗内の様々な場所で自社商品の広告を掲示する事が可能

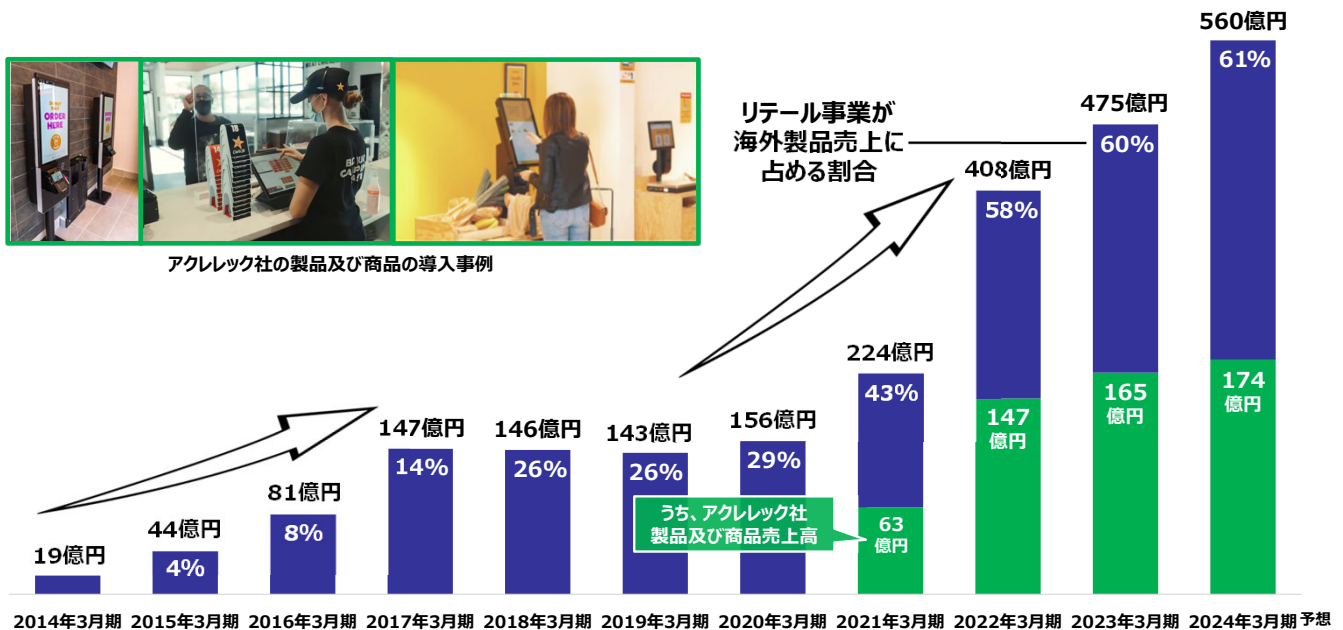
小売業にとってもお客様の購買を促す広告配信によって、店舗の集客力向上や販促活動の効率化などの効果を期待

さらには、当社が資本業務提携を行っているアドインテ社が開発したAIビーコンの活用により、来店客の属性をはじめ、来店頻度や店内滞在時間などを可視化する事も可能です。それらのデータと販売データなどを活用し、より精緻なターゲティングを行い、最適な広告配信を行う為のサイクルを回すことで、小売業の収益拡大を支援

海外リテール事業に占めるアクレック社の製品売上高推移



アクレック社の製品及び商品の導入事例



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

24

「アクレック社 ソリューション紹介 “事業動向”」

当スライドは、過去10年間の海外リテール市場の製品売上高の推移を示す。

アクレック社買収により2022年3月期には海外でのリテール市場向け製品売上が金融市場向けを初めて上回る。

スライドの緑の部分がアクレック社の製品売上高。

大手F&B企業を顧客として事業展開するアクレック社は毎年着実に売り上げを拡大しており、グローリーグループにおけるリテール事業の成長エンジンとなりつつある。

アクレック社 ソリューション紹介

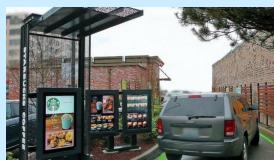
アクレック社 ソリューション紹介

GLORY

アクレック社はファストフード店のテクノロジーパートナー
注文・決済・受取・データ活用までトータルサポート

ドライブスルー

- デジタルメニューボード
機動的なメニュー提案が可能。



- ドライブスルー効率化システム
ダッシュボードを使ってドライブスルーの情報をリアルタイムに把握。ボトルネックを素早く特定し、待ち時間短縮。



セルフサービスKIOSK

- ・注文受付を無人化
- ・多様な注文方法に対応
- ・キャッシュレス決済に対応
(現金決済にも対応予定)



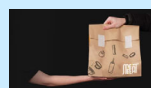
テーブルサービス

- 20
お客様の位置情報を特定し、効率的な商品デリバリーをサポート。
カウンターでの混雑も回避。



詰め間違い防止システム

- デリバリーの需要が増す中で、商品の詰め間違い、引き渡し間違いが多発。
配達前に袋詰めされた商品の重さを自動チェックし、詰め間違いを防止。



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

25

「アクレック社 ソリューション紹介」

ファストフード店向けにアクレック社が提供している主なソリューションを紹介します。

アクレック社は主要顧客である大手ファストフードチェーンのテクノロジーパートナーとして確固たる地位を築いており、このスライドにあるような多くのソリューションをワンストップで提供できるのが強み

まず、右上のセルフサービスキオスクが代表的なソリューション。欧米の大手ファストフード店では、キオスクでの注文が広く浸透しており、欧州においてアクレック社は高いシェアを占有。

欧米を中心とした人件費高騰に伴うセルフ化ニーズの高まりにより、セルフサービスキオスクの販売は今後更に拡大すると予想。

左側に表示されているのは、キオスクに次ぐ第二の柱として、注力しているドライブスルーソリューション。アクレック社ではファストフード店のドライブスルー向けに多くのソリューションを提供。デジタルメニューボードは表示メニューを機動的に変えることで、店舗におけるマーケティング戦略、売上単価向上に貢献。また、ドライブスルーの効率化ソリューションでは、ドライブスルーの稼働状況をリアルタイムにダッシュボードで表示し、待ち時間が長くなっているレーンに人員等のリソースを割り当て、より迅速なサービスを提供することが可能。

また、テイクアウトやデリバリー時の「詰め間違い防止システム」や、ブルートゥースによる位置情報管理により、お客様が注文した商品を店員の方が効率よくテーブルまで運ぶことをサポートする「テーブルサービス」などを提供。

参考資料

2024年3月期 第1四半期 損益計算書・包括利益計算書



Confidence Enabled
人と技術が創る新たな価値の創造へ

(百万円)	第1四半期						増減
	2022年3月期	売上高比率	2023年3月期	売上高比率	2024年3月期	売上高比率	
売上高	48,215	100.0%	52,980	100.0%	69,680	100.0%	+16,700
売上原価	27,889	57.8%	32,430	61.2%	39,999	57.4%	+7,569
販売費及び一般管理費	18,296	37.9%	21,536	40.6%	25,530	36.6%	+3,994
営業利益	2,030	4.2%	-986	-1.9%	4,150	6.0%	+5,136
営業外収益	303	0.6%	295	0.6%	829	1.2%	+534
営業外費用	235	0.5%	666	1.3%	661	0.9%	-5
経常利益	2,097	4.3%	-1,358	-2.6%	4,318	6.2%	+5,676
特別利益	5	0.0%	0	0.0%	109	0.2%	+109
特別損失	228	0.5%	6	0.0%	8	0.0%	+2
税金等調整前四半期純利益	1,874	3.9%	-1,364	-2.6%	4,420	6.3%	+5,784
法人税等	1,121	2.3%	443	0.8%	2,205	3.2%	+1,762
四半期純利益	753	1.6%	-1,808	-3.4%	2,214	3.2%	+4,022
親会社株主に帰属する 四半期純利益	631	1.3%	-1,972	-3.7%	2,005	2.9%	+3,977

四半期純利益	753	1.6%	-1,808	-3.4%	2,214	3.2%	+4,022
その他有価証券評価差額金	-132		35		347		+312
為替換算調整勘定	605		10,422		9,857		-565
退職給付に係る調整額	-135		57		-198		-255
その他の包括利益合計	336	0.7%	10,532	19.9%	10,014	14.4%	-518
四半期包括利益	1,089	2.3%	8,724	16.5%	12,229	17.6%	+3,505

2024年3月期 第1四半期 貸借対照表



Confidence Enabled
人と社会が「新たな価値」を創出へ

（百万円）	2022年6月末	2023年3月末	2023年6月末	増 減	（百万円）	2022年6月末	2023年3月末	2023年6月末	増 減
現金・有価証券	48,102	37,586	36,289	-1,297	買掛債務	25,614	25,473	25,790	+317
売掛債権	45,872	61,608	63,690	+2,082	短期借入金	25,982	47,104	46,494	-610
棚卸し資産	88,154	94,998	108,614	+13,616	その他	55,854	66,924	75,922	+8,998
その他	10,454	9,285	7,027	-2,258	流動負債合計	107,450	139,501	148,206	+8,705
流動資産合計	192,582	203,477	215,620	+12,143	長期借入金	13,806	12,055	11,599	-456
有形固定資産	40,751	42,517	43,782	+1,265	その他	43,977	33,732	34,374	+642
顧客関係資産	22,924	26,428	27,965	+1,537	固定負債合計	57,783	45,787	45,973	+186
のれん	70,968	55,528	58,434	+2,906	負債合計	165,233	185,288	194,180	+8,892
その他	9,626	9,769	9,946	+177	資本金	12,892	12,892	12,892	0
無形固定資産	103,518	91,725	96,345	+4,620	利益剰余金	162,700	141,522	142,384	+862
投資その他の資産	38,356	43,552	44,151	+599	その他	34,383	41,570	50,442	+8,872
固定資産合計	182,626	177,795	184,278	+6,483	純資産合計	209,975	195,984	205,718	+9,734
資産合計	375,208	381,273	399,899	+18,626	負債純資産合計	375,208	381,273	399,899	+18,626

2024年3月期 第1四半期 設備投資他



Confidence Enabled
人と技術が創る新たな価値の創造へ

(百万円)	第1四半期			前年同期比	四半期毎の推移
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		
設備投資額	2,363	1,924	2,631	+707 +36.7 %	 FY21 (1Q) FY21 (2Q) FY21 (3Q) FY21 (4Q) FY22 (1Q) FY22 (2Q) FY22 (3Q) FY22 (4Q) FY23 (1Q)
減価償却費	2,724	2,631	3,078	+447 +17.0 %	 FY21 (1Q) FY21 (2Q) FY21 (3Q) FY21 (4Q) FY22 (1Q) FY22 (2Q) FY22 (3Q) FY22 (4Q) FY23 (1Q)
研究開発費	3,344	3,532	3,957	+425 +12.0 %	 FY21 (1Q) FY21 (2Q) FY21 (3Q) FY21 (4Q) FY22 (1Q) FY22 (2Q) FY22 (3Q) FY22 (4Q) FY23 (1Q)

2024年3月期 通期業績予想



Confidence Enabled
人と社会が育む新たな価値の創造へ

(百万円)		上半期			下半期			通 期			
		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	前期比
売上高		103,154	112,142	142,000 155,000	123,408	143,715	193,000 190,000	226,562	255,857	335,000 345,000	+89,143 34.8%
	保守売上高	39,100	48,809	50,000 57,000	44,794	51,984	62,000 60,000	83,894	100,793	112,000 117,000	+16,207 16.1%
営業利益		5,735	-4,711	6,000 13,500	4,460	5,233	29,000 26,500	10,195	522	35,000 40,000	+39,478 6,605.0%
経常利益		5,725	-5,359	5,000 13,000	4,679	2,639	28,000 25,500	10,404	-2,720	33,000 38,500	+41,220 -
親会社株主に帰属する 当期純利益		2,443	-6,195	2,000 6,500	3,967	-3,343	18,000 16,500	6,410	-9,538	20,000 23,000	+32,538 -
EBITDA		13,785	4,477	15,200 22,700	13,720	14,511	38,300 35,800	27,505	18,988	53,500 58,500	+39,512 208.1%
為替 レート	ドル	110 円	134 円	130 円	115 円	137 円	130 円	112 円	135 円	130 円	-5 円
	ユーロ	131 円	139 円	135 円	130 円	143 円	135 円	131 円	141 円	135 円	-6 円

※ EBITDA = 営業損益 + 減価償却費 + のれん償却費

業績予想値	上段: 2023年5月11日予想
	下段: 2023年8月 4日予想

2024年3月期 通期業績予想 セグメント別売上高・営業利益

上段：売上高
下段：営業利益

(百万円)	上半期			下半期			通 期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
海外市場	54,850 1,354	69,511 -2,431	78,000 2,500	72,953 3,427	86,391 2,867	87,000 5,000	127,803 4,781	155,902 436	165,000 7,500	+9,098 +7,064
金融市場	17,852 3,196	15,362 -1,215	28,000 4,500	18,227 1,448	20,886 1,367	44,500 13,000	36,079 4,644	36,248 152	72,500 17,500	+36,252 +17,348
流通・交通 市場	23,558 2,010	20,764 -584	32,000 2,200	24,301 533	24,831 13	40,000 4,300	47,859 2,543	45,595 -571	72,000 6,500	+26,405 +7,071
遊技市場	5,754 -106	5,228 108	15,000 4,800	6,377 -260	9,911 1,516	15,500 4,700	12,131 -366	15,139 1,624	30,500 9,500	+15,361 +7,876
その他	1,138 -720	1,274 -589	2,000 -500	1,550 -688	1,697 -529	3,000 -500	2,688 -1,408	2,971 -1,118	5,000 -1,000	+2,029 +118
合 計	103,154 5,735	112,142 -4,711	155,000 13,500	123,408 4,460	143,715 5,233	190,000 26,500	226,562 10,195	255,857 522	345,000 40,000	+89,143 +39,478

海外市場 欧米主要国の大手リテーラー、F&B等の設備投資意欲は高く、リテール市場の拡大を見込む

金融市場

流通・交通市場

遊技市場

改刷対応の完遂 +

- ・セルフ化ニーズに対応したソリューション提案の推進と共に主要製品の更新需要の獲得を目指す
- ・セルフ化ニーズが継続することを予想しており、セルフ型製品の販売拡大を目指す
- ・スマート遊技機関連製品の需要継続を予想しており、カードシステムの販売拡大を目指す

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

TOPICS

参考資料

31

2024年3月期 通期業績予想 海外地域別売上高予想



(百万円)	通 期			前期比	現地通貨ベース
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想		
米州	44,684	69,336	80,000	+10,664 +15.4 %	+20.2%
内 Acrelec	2,716	3,050	5,000	+1,950 +63.9 %	-
内 Revolution	3,774	17,758	18,500	+742 +4.2 %	+8.6%
欧州	68,967	70,758	71,000	+242 +0.3 %	+4.8%
内 Acrelec	16,479	18,663	16,500	-2,163 -11.6 %	-
アジア	14,151	15,806	14,000	-1,806 -11.4 %	-
内 Acrelec	614	751	2,200	+1,449 +193.1 %	-
合 計	127,803	155,902	165,000	+9,098 +5.8 %	-
内 Acrelec	19,809	22,464	23,700	+1,236 +5.5 %	-
内 Revolution	3,774	17,758	18,500	+742 +4.2 %	+8.6%

※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ
※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。
①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
②アジアの中に中国を含めています。



百万円	通 期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
売上高	19,809	22,464	23,700	+1,236
米州	2,716 14%	3,050 14%	5,000 21%	+1,950
欧州	16,479 83%	18,663 83%	16,500 70%	-2,163
アジア	614 3%	751 3%	2,200 9%	+1,449
営業利益	95	-1,326	900	+2,226
のれん償却前	-284	-2,122	130	+2,252
のれん償却後				



百万円	通 期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
売上高	参考値(買収前) 11,741	17,758	18,500	+742
米州地域連結売上高に占める比率	-	26%	23%	-2 pt
営業利益	▶ 4,378	-692	2,100	+2,792
のれん償却前	参考値(買収前)	-1,947	900	+2,847
のれん償却後				

※2022年3月期 第3四半期（2021年12月）よりレボリューション社を連結業績に組み入れ

2024年3月期 通期業績予想 設備投資・配当金 など

(百万円)	通 期			前期比	半期毎の推移					
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想							
設備投資額	11,423	11,064	10,000	-1,064 -9.6 %	4,676	6,747	4,301	6,763	5,000	5,000
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H (予)	FY23 2H (予)
減価償却費	11,952	11,762	12,000	+238 +2.0 %	5,625	6,327	5,871	5,891	6,000	6,000
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H (予)	FY23 2H (予)
研究開発費	14,743	14,466	15,000	+534 +3.7 %	7,244	7,499	7,070	7,396	7,500	7,500
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H (予)	FY23 2H (予)
配当 (円)	68	68	72	+4 円	34	34	34	34	36	36
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H (予)	FY23 2H (予)

＜注意事項＞

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。